

発酵食品学【訂正表】

この度は『発酵食品学』をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
書籍に誤りがありました。ここに深くお詫び申し上げます。

初版(一刷)

| 頁 | 行 | 誤 | 正 |
|-----|----------|---------------------------------|--|
| 15 | 最終行 | 小エビ塩辛ペーストの「 <u>蝦醬</u> 」という | 小エビ塩辛ペーストという |
| 115 | 下9行目 | controlee | contrôlée |
| 116 | 2-6行目 | 醸造場の格付けとしては・・・有名である。 | 醸造場の格付けでは、1855年のパリ万国博覧会を機にフランス・ボルドー商工会議所が制定したメドックとソーテルヌ地域のものが有名であるが、このほかにグラブ、サンテミリオン地域においても行われている。 |
| | 下2行目 | 表示を行わなかった | 表示は行われなかった |
| 118 | 下9行目 | 長期熟成型高付加価値ワイン | 高付加価値ワイン |
| 125 | 13行目 | Macératio ration | Macération |
| 134 | 15行目 | また、発泡性のものも多い。 | また、女性の嗜好を反映して発泡性の型が数多く開発されている。 |
| 135 | 14行目 | 止め、「伝統的製法(methodetraditionale)」 | 禁止し、「伝統的製法(methode traditionnelle)」 |
| 137 | 5行目 | スペイン | スペイン |
| | 下11行目 | fror | flor |
| 147 | 3-6行目 | 2010年の世界における・・・などである。 | 2011年の世界におけるブドウ果樹栽培面積は758.5万haと10年前の2001年対比で28.5haも減少している。2010年の栽培面積より減少しているのは、スペイン(50万ha)、イタリア(19万ha)、フランス(12万ha)、アルゼンチン(10万ha)などで、増加したのは中国(21万ha)、トルコ(18万ha)などである。 |
| | 9-10行目 | 2010年の世界ワイン生産量は・・・伸長が著しい。 | 2010年の世界ワイン生産量は2億6,500万klに達するが、主産国であるイタリア、フランス、スペイン、アメリカは減産し、中国、チリ、南アフリカの伸長が著しい。 |
| | 下14行目 | 2010年は2003年の・・・0.4%増となった。 | 2010年は2006年の水準に近い2億4,300万klであるが、前年対比で0.03%増であった。 |
| | 下11行目 | オーストラリア・・・インドで | ルーマニアで |
| 161 | 15行目 | (2)pHが低い状態で・・・蒸留すると | (2)酸度が高くpHが低い状態の果汁から生成したワインを蒸留すると |
| 182 | 下5行目 | 中国の伝統酒には、白酒という穀物を原料とした | 中国の穀物を原料とした伝統酒には、白酒という |
| | 下6行目 | 穀類原料の醸造酒とがある。 | 醸造酒とがある。 |
| 187 | 11行目 | 麦芽糖のように | 麦芽糖とは異なり |
| 225 | 下2-3行目 | 酵素失活を考慮して | 醤油を直接加熱して |
| 229 | 下6-7行目 | 食塩水に溶解した <u>うま味をもつ</u> アミノ酸 | 食塩に溶解したアミノ酸 |
| 231 | 7行目 | Shoyu porysaccharide | Shoyu polysaccharide |
| 264 | 下8行目 | 明治24年(1894年) | 明治24年(1891年) |
| 268 | 下11行目 | 3,000m | 3,000km |
| 272 | 表2.5-1 | (g/100mg) | (g/100ml) |
| | 表2.5-2,3 | (単位:mg/ml) | (単位:mg/100ml) |
| 279 | 下2行目 | 腸内細菌を改良 | 腸内環境を改善 |
| 284 | 11行目 | 輸入韓国産 | 国産でもっとも売れている |

| | | | |
|-----|------|----------------|-----------------|
| 331 | 下2行目 | アスパアラギン酸 | アスパラギン酸 |
| 335 | 3行目 | 竹籠入れて | 竹籠に入れて |
| | 15行目 | 望しい | 望ましい |
| | 下3行目 | タンパタ質 | タンパク質 |
| 336 | 12行目 | 発酵後に5%も増加している。 | 発酵後には5%も含まれている。 |
| 345 | 2行目 | 使用量が | 使用量を |
| | 下4行目 | 雪両省 | 雲南省 |
| 346 | 下3行目 | 可食 | 可食部 |
| 360 | 索引 | ふめん(は行) | めふん(ま行へ移動) |